

平成28年7月27日
水管理・国土保全局
砂防部 保全課

平成28年熊本地震に伴い発生した土砂災害に係る

緊急事業の実施について

昨日26日の閣議で、災害関連緊急砂防等事業及び災害関連地域防災がけ崩れ対策事業について、熊本地震からの復旧・復興に向けて編成した予備費を使用することが決定されました。

今回の予備費使用などにより、緊急的な対策を必要とする43箇所において、緊急事業（事業費約191億円）を実施することとなりました。

この事業費規模は、一つの災害に対する緊急事業としては、近年発生した土砂災害（過去10年以内）の中で最大となります。

なお、この他に熊本地震に伴う被災箇所の対応を検討中の箇所があり、引き続き早急な対応が実施できるよう地方自治体を支援して参ります。

<緊急事業実施状況>

○砂防災害関連緊急事業（直轄）	1箇所：約 20億円
○災害関連緊急砂防事業（補助）	28箇所：約 117億円
○災害関連緊急地すべり対策事業（補助）	3箇所：約 46億円
○災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業（補助）	4箇所：約 5億円
○ <u>災害関連地域防災がけ崩れ対策事業（補助）</u>	7箇所：約 3億円
合計	43箇所：約 191億円

※近年発生した主な土砂災害（過去10年以内）に係る緊急事業実施状況

平成23年台風第12号（紀伊半島大水害等）	39箇所：約 156億円
平成24年7月九州北部豪雨	40箇所：約 121億円
平成26年8月豪雨（広島土砂災害等）	49箇所：約 108億円

<問い合わせ先>

国土交通省水管理・国土保全局砂防部保全課 保全調整官 伊藤 仁志（内線 36202）
課長補佐 赤沼 隼一（内線 36232）
課長補佐 石田 和典（内線 36242）
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8469
FAX 03-5253-1611

緊急事業(43箇所、約191億円)を実施します (7月26日現在)

(平成28年7月26日現在)

直轄	1箇所	約20億円
補助	42箇所	約171億円
<県別>		
熊本県	36箇所	約182億円
大分県	3箇所	約8億円
宮崎県	4箇所	約1億円

